

平民研連 30 周年記念シンポジウム

民主主義で未来を拓く

—日本とアジアの平和を展望して—



米軍横田基地

安倍政権下の、第一期から足かけ 12 年間は、戦後、日本国憲法の下で築かれてきた平和と民主主義への攻撃が最も強まり、進行した時期でした。それは新自由主義的政策の推進と 9 条改憲策動に象徴される軍事大国化を二つの柱としています。

その安倍政権がいま断末魔のようにもがいているとき、米朝首脳会談、それを後押しした南北会談など、平和なアジアの実現に向けた取り組みが進められています。そのなかで、日本とアジア、ひいては世界の平和を展望する際に、日本と私たち日本国民の果たすべき役割は大きくかつ重いものがあります。

いま「平和と民主主義」を希求する上で避けて通ることのできない諸課題にしっかりと向き合い、私たちのなすべきことを明らかにするシンポジウムを企画しました。ぜひ、多くのご参加を得たいと願っています。



横浜臨海パーク

報告者とテーマ

白藤 博行 氏(専修大学教授・法学)：日米安保体制下の沖縄をめぐる法と政治

大日方純夫 氏(早稲田大学教授・歴史学)：歴史から見た東アジアの平和展望

本田 浩邦 氏(獨協大学教授・経済学)：資本主義の長期停滞と経済政策の論争点

佐貫 浩 氏(法政大学名誉教授・教育学)：平和と民主主義の担い手を育む

コーディネーター：小澤 隆一 氏(東京慈恵会医科大学教授・憲法学)

2018年7月14日(土)

14時~17時(受付開始13時30分)

文京区民センター3-A 会議室

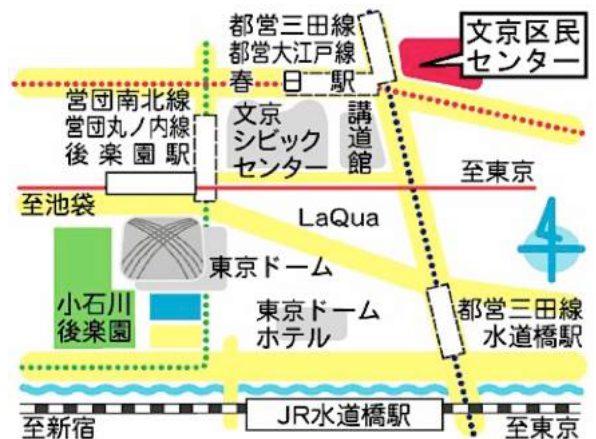
(文京区本郷 4-15-14)

参加自由(資料代500円)

主催：平和と民主主義のための研究団体連絡会議

事務局：文京区湯島 1-9-15 日本科学者会議

03-3812-1472



平和と民主主義のための研究団体連絡会議(●幹事団体)

学校体育研究同志会, 新日本医師協会, 同東京支部, 全国養護教諭サークル協議会, ●地学団体研究会, 東京唯物論研究会, 東京歴史科学研究会, ●日本科学者会議, 同東京支部, 日本文学教育連盟, 日本民間教育研究団体連絡会, 文学教育研究者集団, 文化財保存全国協議会, ●民主主義科学者協会法律部会, 唯物論研究協会, ●歴史学研究会, 歴史教育者協議会, 歴史科学協議会, 日本医療総合研究所, 新薬学研究者技術者集団, 久保医療文化研究所, 民主教育研究所, 全国老人福祉問題研究会, 社会医学研究センター(オブザーバー; 公害・地球環境問題懇談会)